

コッペパン shocomo

セルフビルドでお店をつくりあげたコッペパン屋さんのお手伝いをさせていただきました。

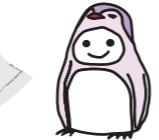
主な工事は壁や建具をつけるための枠、レジカウンターの制作。建具や黒板・看板などはお施主様が手づくりで製作されました！

一番工夫したのは正面入口。既存の壁を壊してなるべく外から内部の雰囲気がわかるように新しく窓を作りました。窓の下にはショーケースが埋め込まれています。全体的に木のイメージだったので出入口と小窓の間の壁には木材を使用。正面の印象がグッと変わり、明るい雰囲気になりました。



コッペパン&食パンのお店 shocomo さんではメインのパン・お菓子・ドリンク以外にもハンドメイド作家さんの作品の販売やイベントも開催しています！

詳しくは
“コッペパン shocomo”
をチェック！



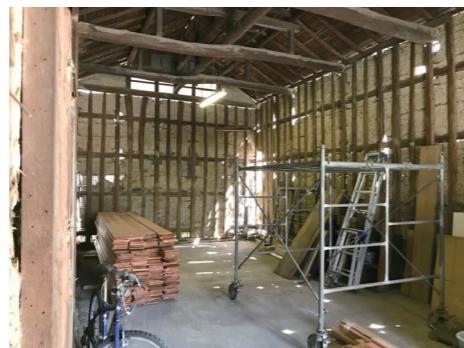
越谷暮らし LAB

越谷市

設計・監理 大塚茂仁設計スタジオ



801



802

日光街道沿いに計画中の越谷暮らし LAB801は、現在工事着手に向けて積算・見積り作成中です。地域とともにつながった施設となるように内部の使い方など計画の検討もお施主様・設計者と共に進めています。2月末にはまちづくり助成金の申請を行いました。申請の結果も気になるところです！

カフェ 803 に続く、まちづくりの起点になるよう進めています。



LAB801に先んじ、こちらは3月から改修工事がスタートしました。屋根・外壁・内壁ともにトタン板で覆われていましたが、剥がしてみると荒々しい土壁が露わになりました。壁の作り方や木材の使い方から、当時の職人さんがどう材料を工夫して建てたのか、痕跡を見て取れてなかなか面白い解体でした。築90年前後ということで土壁が落ちているなど状態が悪い部分はあるものの、補強をしながら性能 UP を行い、特徴的な部分を活かしながら工事を進めていきます。

店舗のある住まい

越谷市

お客様との打ち合わせや図面の作成を行っています。

効率良く工事に入していくために、現在は図面作成と積算・見積りを同時進行で進めています。図面は平面図をはじめ、改修工事には絶対に必要な展開図や設備図を中心に積算根拠、見積りの要となる図面を描いています。それと同時に連携している職人さんにアドバイスを求め、費用対効果の高い提案を具体的に盛り込んでいきます。設計と施工が一体で行えるからこそ出来るスピーディーで精度の高い提案書を作成し、お客さまと効率良く打合せを重ねています。

店舗と住宅という用途の違う空間を時間差で改修していく難しいプロジェクトですが、頭を捻りながらイメージを膨らませています！

急ピッチで計画進行中！！



昭和の家 縁側カフェ

足立区

和風住宅の雨戸を製作・取付けを行いました。



間口 14.5m の縁側に 16 枚の雨戸が一列に並びます。16 枚すべての建具取付はひと苦労かなと思っていましたが、建具屋さんが手際良く綺麗に納めてくれました。赤々とした杉材の雨戸すべてが吊り込まれると圧巻で、風情ある和風住宅にぴったり合いました。雨戸は普段別の場所にしまっておき、台風などの時のみ使用します。今回はその雨戸を運ぶための台車も製作しました。



庭も素晴らしく、咲き始めた桜を見ながらの気持ちの良い工事となりました。

糀屋蔵カフェ

越谷市

日光街道沿いに建つ蔵の改修工事がはじまりました。



内部には今ではなかなかお目にかかる珍しいものが多く残っていました。まずはそれらの整理を行い、ものがなくなると内部がだいぶ広く感じられます。次に解体工事で新建材の部分を剥がしていきます。外部の解体が終わるとこの蔵の特徴でもある金庫のような入り口の扉が見えるようになりました。内部は造りつけの収納を一部残しつつ解体し、床を補修します。こちらの補修もあるべく解体で出た木材を使いながら既存部分と比べて浮いてしまわないように行っています。どの様なカフェになるのかお楽しみに！



甲府盆地を望む家

甲府市

現況調査



古い民家があることで遠方まで実測調査に行ってまいりました。急斜面を登りきった場所に目的の平屋建ての民家が建っていました。裏側は山の斜面に囲まれていましたが、表側の縁側からの眺めは絶景でした。建物は基本的に新建材（比較的新しい人工建材）で作られています。改修時に残せるものが少なく、この建物は解体し、新築で木のぬくもりが感じられるような建物を建てる計画に向かいそうです。改めて調査の重要性を認識する結果となりました。

さき織工房

練馬区

現況調査



以前よりお世話になっている練馬区のつくりっこ家の家様から、古くなったクラブハウスの状態・耐震性などを調査してほしいとの依頼を受け、建物の現況調査を行いました。一見目立った損傷はないかと思われましたが、小屋に入り構造要素を確認すると、耐震性が不足していることがわかりました。他にも所々に外壁のひび割れなど損傷があり、外部を中心改修が必要になることが予想されました。予算とも鑑み、工夫して改修が行えればと思います。